

政策会議付議事案書（令和6年10月9日）

提案課名 健康づくり課

報告者名 渋谷 ちづる

事案名	带状疱疹ワクチン接種費用の一部助成について	有 資料 無
目的・必要性	带状疱疹は、過去に水痘（水ぼうそう）に罹患した者が、加齢や過労、ストレスなどで免疫力が低下すると、体内に潜伏するウイルスが再活性化して発症します。 50歳以上になると発症率が高くなり、80歳までに約3人に1人が带状疱疹になるといわれており、発症予防のためにはワクチン接種が有効とされていますが、任意接種に位置付けられているため、全額自己負担かつ接種費用が高額なことから、接種をためらう方も少なくありません。 また、ここ数年テレビや新聞などでも報道されているほか、県内33市町村中、16市町村が助成事業を開始していることもあり、市民からの带状疱疹ワクチン接種費用の助成を望む声が多数寄せられています。 さらに、国が本年に入り、ワクチンの有効性や安全性、費用対効果が良好なことから、接種の目的や対象年齢など定期接種化に向けた議論が本格化しています。 これらのことから、国が示した発症率が特に高くなる65歳以上の高齢者に対し、発症予防及び重症化予防を図ることで健康寿命の延伸につなげることを目的に、ワクチン接種費用の一部を助成するものです。	
経過・検討結果	平成28年3月 生ワクチンは、「水痘の予防」を効能・効果として承認されているが、「50歳以上の者に対する带状疱疹の予防」に対する「効果・効能」が追加承認された 平成30年3月 不活化ワクチンが薬事承認 令和6年6月 「第26回厚生科学審議会・ワクチン分科会 予防接種基本方針部会ワクチン評価に関する小委員会」が開催され、ワクチンの有効性や安全性、費用対効果が良好なことから、科学的に定期接種化が妥当と判断された 〃 7月 「第61回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会予防接種基本方針部会」が開催され、65歳の高齢者を接種対象とする案が示された ※ 今後、厚生労働省の予防接種基本方針部会で接種の目的や対象年齢などについて、議論が継続され定期接種化される見通し	

決定等を要する事項	令和7年4月から本市に住民登録がある65歳以上の高齢者1人につき、次の表のとおりワクチン接種費用を助成する。			
	使用ワクチン	接種回数	助成金額	【参考】 費用 (医療機関毎に異なる)
	生ワクチン	1回	4,000円	8,000円程度
	不活化 ワクチン	2回	1回当たり 10,000円	1回当たり 20,000円～ 30,000円程度
今後の取扱い	令和6年11月	令和7年度予算計上（36,656千円見込み）		
	令和7年1月	带状疱疹ワクチン助成事業開始に向けて秦野伊勢原医師会と調整		
	〃 2月	実施医療機関調査		
		令和7年3月第1回定例月会議に議案提出		
	〃 3月	秦野市带状疱疹ワクチン予防接種費用助成事業実施要綱制定		
	〃 4月	接種費用助成事業開始		

令和6年10月9日

健康づくり課作成

带状疱疹ワクチン接種費用の一部助成について

1 概要

带状疱疹の発症を抑制するためには、免疫力を低下させない規則正しい生活と併わせてワクチン接種が有効とされているため、国が示した発症率が特に高くなる65歳以上の高齢者の発症予防及び重症化予防を図ることで、健康寿命の延伸につなげることを目的に、ワクチン接種費用の一部を助成するもの。

2 带状疱疹ワクチン

種 類	生ワクチン	不活化ワクチン
接種回数	皮下注射 1回	筋肉内注射 2回
費 用	8,000 円程度	1回当たり 20,000～30,000 円程度
予防効果	50～59 歳 約 70% 60 歳以上 約 50%	50 歳以上 約 97% 70 歳以上 約 90%
持続効果	約 5 年	約 10 年

3 助成対象者

本市に住民登録がある65歳以上の高齢者1人につき1回

49,796人（住民基本台帳人口 令和6年1月1日現在）

県内で既に接種費用の助成を実施している市町村の多くは、50歳以上を対象に助成しているものの、50代の接種率が低く、60代から70代の接種率が高い傾向にある。また、国においてワクチンの有効性や安全性、費用対効果のほか、発症率が特に高く、重症化しやすい70代までにワクチンの効果が発揮できるなどの理由から、定期接種の対象を65歳とする案が示されたため、本市では65歳以上を対象者とするもの。

4 接種率の想定

4%

※ 県内他市の接種状況等を参考

5 助成金額

接種に係る自己負担額が半額程度となるよう、助成金額を算出

- (1) 生ワクチン 4, 0 0 0 円
- (2) 不活化ワクチン 1 0, 0 0 0 円×2 回

6 県内の助成状況

3 3 市町村中 1 6 市町村（約 5 割）が接種費用の助成を実施

地区名	市町村名	対象年齢	助成額		開始年月
			生ワクチン	不活化ワクチン	
県央地域	厚木市	50 歳以上	5, 000 円	10, 000 円×2 回	2024 年 4 月
	海老名市	50 歳以上	3, 000 円	10, 000 円×2 回	2023 年 3 月
	綾瀬市	50 歳以上	3, 000 円	10, 000 円×2 回	2024 年 4 月
	愛川町	50 歳以上	5, 000 円	12, 500 円×2 回	2024 年 4 月
	清川村	50 歳以上	上限 10, 000 円	上限 10, 000 円×2 回	2023 年 4 月
湘南地域	寒川町	50 歳以上	3, 000 円	10, 000 円×2 回	2024 年 6 月
県西地域	小田原市	50 歳以上	4, 000 円	10, 000 円×2 回	2024 年 4 月
	南足柄市	50 歳以上	接種費用の半額 ただし上限 25, 000 円	接種費用の半額 ただし上限 25, 000 円	2023 年 10 月
	中井町	50 歳以上	2, 000 円	8, 000 円×2 回	2024 年 4 月
	大井町	50 歳以上	2, 000 円	8, 000 円×2 回	2024 年 4 月
	松田町	50 歳以上	-	8, 000 円×2 回	2023 年 4 月
	山北町	65 歳以上	-	8, 000 円×2 回	2024 年 4 月
県西地域	開成町	50 歳以上	3, 000 円	8, 000 円×2 回	2024 年 4 月
	箱根町	50 歳以上	5, 000 円	10, 000 円×2 回	2023 年 7 月
	真鶴町	50 歳以上	5, 000 円	5, 000 円×2 回	2024 年 4 月
	湯河原町	50 歳以上	5, 000 円	10, 000 円×2 回	2024 年 4 月
平均値			3, 750 円	9, 375 円×2 回	

7 今後のスケジュール

令和6年11月 令和7年度予算計上（36,656千円見込み）

令和7年 1月 带状疱疹ワクチン助成事業開始に向けて秦野伊勢原医師
会と調整

〃 2月 実施医療機関調査

〃 3月 令和7年第1回定例会月会議において議決

〃 3月 秦野市带状疱疹ワクチン接種費用助成事業実施要綱制定

〃 4月 接種費用助成事業開始